

「初学者のためのスヌーズレン」

嶺 也守寛

東洋大学教授
ISNA 日本スヌーズレン総合研究所・会長

「重症児ディサービスでのスヌーズレン」

河出 美香

株式会社みーおん

小玉 美津子

神奈川県立小田原養護学校

「特別支援学校における協働実践」

梅澤 京子

新潟県上越市立大町小学校

「小学校におけるスヌーズレン活動」

～特別支援学級から発信した取組～

佐藤 哲央

一般社団法人 小樽福祉会

◆各グループに分かれて情報交換・グループごとの発表

第10回

オンライン・スヌーズレン研修会
(Zoom)

スヌーズレンとは…

1970年代にオランダの重度知的障がい者施設においてやすらぎの活動やリラクゼーションの手法として始められた活動です。スヌーズレンの語源はオランダ語の「クンクン匂いをかぐ」と「ウトウト居眠りする」の合成語からなり、今日では、世界中の福祉施設や学校、病院、個人宅などでさまざまな障がい者や病気のあつた人々などを対象としたレクリエーションや教育・セラピーの方法として広く活用されています。

開催日

2022年7月3日(日)
9:00～16:30 (Zoom入室: 8:30～)

オンライン

Zoom を使用致します。お申し込み頂き参加費のお振込み確認ができましたら、Zoom のリンクアドレスをメールにて送付致します。

オンラインでの
注意事項

- ・通信障害による返金には一切応じませんので、ご了承の程よろしくお願い致します。
- ・録画はできません。
- ・個人を確認するためにビデオONでお願いしております。
- ・入室後に参加者ご本人のお名前が表示願います。
- ・講演中は、音声をミュートでお願い致します。
- ・個人の申込みでありながら団体での視聴はご遠慮下さい。
- ・Zoom のリンクは、申込者以外の転送を禁じます。

スケジュール

8:30～	Zoom 入室可
9:00～	会長挨拶(日程の説明・講師紹介) 会長 嶺也守寛 【基礎講座】
9:10～ 9:40	嶺也守寛(東洋大学)
9:40～10:10	河出美香(株式会社みーおん)
10:10～10:40	オンライン企業展示会(2社: 各15分)
10:40～10:50	休憩(ブレイクアウトセッション準備)
10:50～11:50	グループ別情報交換会(ブレイクアウトセッション)
11:50～12:10	1グループ別発表・共有
12:10～13:00	休憩 【応用講座】
13:00～13:30	小玉美津子(神奈川県立小田原養護学校)
13:30～14:00	梅澤京子(新潟県立上越市立大町小学校)
14:00～14:15	オンライン企業展示会(1社: 15分)
14:15～14:25	休憩(ブレイクアウトセッション準備)
14:25～15:25	グループ別情報交換会(ブレイクアウトセッション)
15:25～15:55	グループ別発表・共有
15:55～16:15	研修会全体での質疑応答
16:15～	まとめ・閉会の挨拶

参加費
(お一人様)一般: 7,000円、会員(サポート研究員): 5,000円、
大学院生・学部生: 2,000円※事前入会をお奨め致します。サポート研究員になると様々な特典があります。
※1つのZoomで複数人が視聴される場合は、参加費の人数分を代表者がまとめてお支払いください。また、申込みの際にコメント欄に参加人数・氏名をご記入ください。定員 80名
(先着順)申し込み
方法ISNA日本スヌーズレン総合研究所のホームページ(<http://snoezelen-research.jp/>)にて、研修会参加申込みフォームのリンクよりお申し込みください。または、裏面にあるQRコードで研修会参加フォームに入ることができます。参加費は事前振込制です。参加申し込み後、メールアドレスに請求書を送付致します。また、参加費の振込が確認できましたら、Zoomの入室リンクを送付致します。研修会に関するお問い合わせは・・・ISNA日本スヌーズレン総合研究所・事務局
E-mail: snoezelen.jsri@gmail.com までご連絡ください。

【主催】ISNA日本スヌーズレン総合研究所 【共催】学術研究出版

【後援】株式会社フィルノット、株式会社ピーエーエス、三笠産業株式会社、株式会社マインドテクノ

第10回 オンライン・スヌーズレン研修会(Zoom)

テーマ 「初学者のためのスヌーズレンの基礎と応用」

昨年度の第9回オンライン・スヌーズレン研修会では、当研究所初のZoomを使用したオンラインでの研修会を開催することができました。北は北海道から南は沖縄まで全国から多くの参加者がお申込み頂きました。新型コロナウイルスが蔓延し、人と人が直接会うことすら制限される時代ですが、逆のオンラインツールを活用することでご自宅や職場から気軽にスヌーズレンの講義を聞き、他の施設でのスヌーズレン実践などの状況も知ることできる様になったのです。研修会終了後のアンケートでは、批判的なご意見はなく、とても高評価であったことに改めて感謝申し上げます。さて、今回の第10回オンライン・スヌーズレン研修会ですが、従来の研修会の在り方を変えて、スヌーズレンをこれから始めたいなど初学者の方がより参加しやすい様に午前は「基礎講座」を配置し、午後は「応

用講座」として実践事例を2講座配置しました。基礎講座の講義内容では、嶺先生の「初学者のためのスヌーズレン」を始め、音楽療法などを積極的に取り入れている放課後デイサービスの事例や、応用講座では、特別支援学校や小学校などの教育の場でのスヌーズレン実践と他の団体との連携も含めた事例をご紹介します。また、前回のオンライン・スヌーズレン研修会でも大好評であり、研修会終了後アンケートにもご要望がありましたグループ別情報交換会（ブレイクアウトセッション）も午前と午後の2回とし、より多くの方とスヌーズレンについて交流できる場を設けました。スヌーズレン器材を取り扱う企業様のオンライン展示説明も午前・午後と2回配置しております。是非、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

2022年度より研究所運営体制のご紹介



会長
嶺 也守寛

東洋大学ライフデザイン学部
人間環境デザイン学科教授
専門：福祉デザイン工学、
スヌーズレン器材開発
嶺研究室ホームページ：
<https://www.mine-laboratory.net/>



副会長
佐藤 哲央

一般社団法人小樽福祉会 代表理事
スクールセンター未来を運営
小樽福祉会ホームページ：
<https://otaru-association.com/>



事務長
(事務局チーム代表)
小嶋 尚人

一般社団法人釧路福祉会 代表理事
国内初・ゲル型スヌーズレンルームの
店舗を所有
釧路福祉会ホームページ：
<https://kushirofukushikai.jp/>

お申し込みはHPで！

ISNA 日本スヌーズレン総合研究所のホームページ(<http://snoezelen-research.jp/>)にて、
研修会参加申込みフォームのリンクよりお申し込みください。

以下のQRコードで研修会参加フォームに入ることができます。



参加費はメールにて請求書を送付致しますので、銀行振り込みでお願い致します。
参加費振り込み時の手数料は、参加者のご負担でお願い致します。参加者本人名義でのお振り込みでお願い致します。
団体名義でのお振込みの場合は、事務局までご連絡ください。

主催：ISNA日本スヌーズレン総合研究所 共催：学術研究出版

後援：株式会社フィルノット、株式会社ピーエーエス、三笠産業株式会社、株式会社マインドテクノ